

第2章 医療施設調査・病院報告

1 施設数

令和3年10月1日現在の病院数は47施設（精神科病院9施設、一般病院38施設）で、前年と同数であった。一般診療所は709施設で、前年に比べ4施設増加した。病床の有無でみた一般診療所数は、前年と比べて有床は1施設減少し、無床が5施設増加した。歯科診療所は254施設で、前年に比べ3施設減少した。（表3-1）

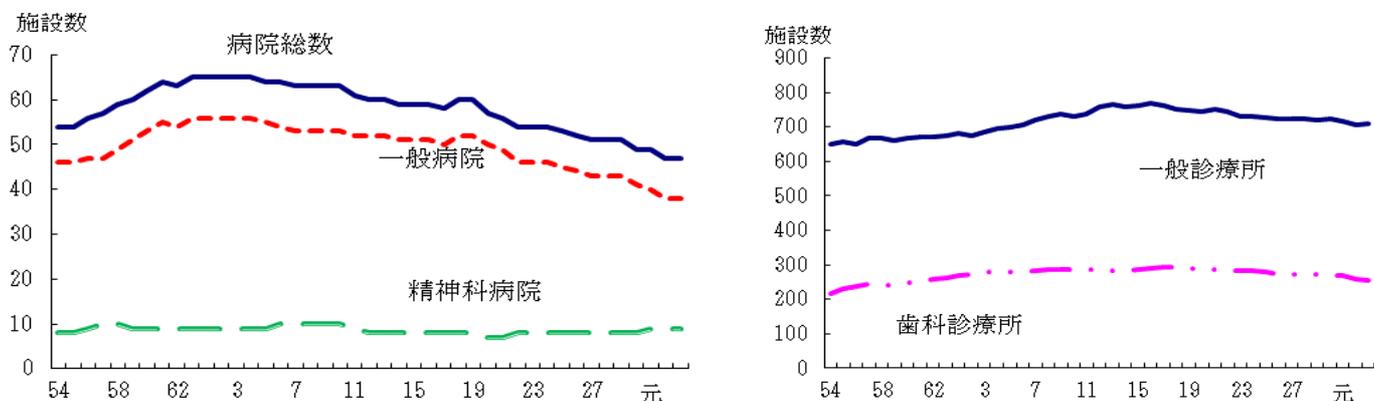
表3-1 医療施設の種別別にみた施設数

	施設数			構成割合 (%)	
	令和3年	令和2年	増減数	令和3年	令和2年
総数	1,010	1,009	1	100.0	100.0
病院	47	47	-	4.7 (100.0)	4.7 (100.0)
精神科病院	9	9	-	(19.1)	(19.1)
結核療養所	-	-	-	(-)	(-)
一般病院	38	38	-	(80.9)	(80.9)
一般診療所	709	705	4	70.2 (100.0)	69.9 (100.0)
有床	39	40	△1	(5.5)	(5.7)
無床	670	665	5	(94.5)	(94.3)
歯科診療所	254	257	△3	25.1	25.5

注：（ ）内の数値は病院、一般診療所の総数を100とした場合の構成割合である。

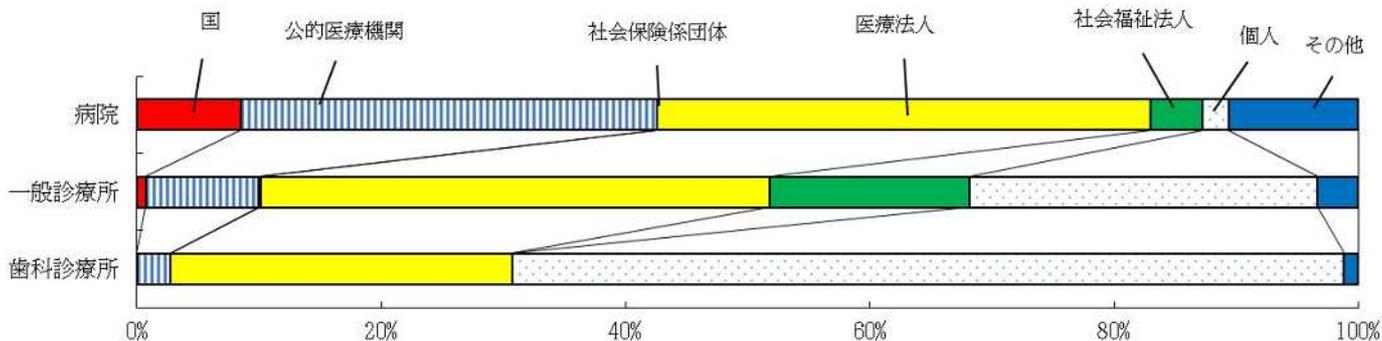
病院数の年次推移をみると、一般病院は昭和61年までは年々増加していたが、昭和63年から平成4年をピークに、緩やかな減少傾向にある。精神科病院数は7～10施設で横ばいに推移している。一般診療所は平成16年までは緩やかな増加傾向にあったが、平成17年から減少傾向にある。歯科診療所は、緩やかな増加傾向にあったが平成18年をピークに減少に転じている。（図3-1）

図3-1 医療施設数の年次推移



医療施設の開設者割合をみると、病院は最も多いのが医療法人の40.4%で、ついで県、市町村等の公的医療機関の34.0%である。一般診療所は平成10年には個人が5割、医療法人が3割弱を占めていたが、年々個人の占める割合が減少し、医療法人の占める割合が増加したため、平成20年には医療法人が個人より多くなった。一般診療所における令和3年の状況は、医療法人が41.7%、個人が28.5%である。歯科診療所は大部分が個人で、68.1%を占めており、ついで医療法人が28.0%となっている。(図3-2)

図3-2 医療施設の開設者割合 (%)



人口10万対施設数を前年と比べると、病院が0.1増加し、一般診療所が1.6増加した。全国と比べると、一般診療所は23.5高く、歯科診療所は15.9低くなっている。病院は0.6高くなっている。(表3-2)

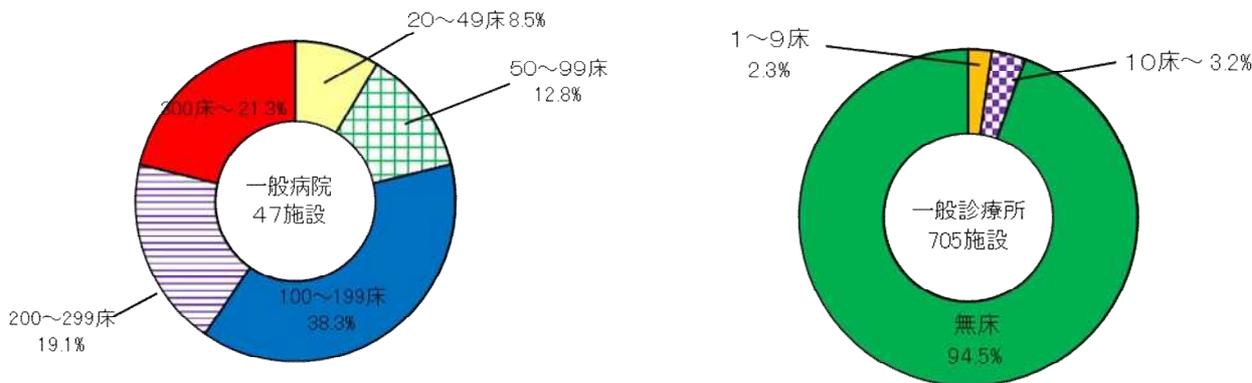
表3-2 人口10万対医療施設数

	島根県		全国
	令和3年	令和2年	令和3年
病院	7.1	7.0	6.5
一般診療所	106.6	105.0	83.1
歯科診療所	38.2	38.3	54.1

一般病院を病床規模別にみると、20~49床が8.5%、50~99床が12.8%、100~199床が38.3%、200~299床が19.1%、300床以上が21.3%であった。

一般診療所は1~9床2.3%、10床以上が3.2%、残りの94.5%は無床である。(図3-3)

図3-3 一般病院、一般診療所の病床規模別割合



2 病床数

令和3年10月1日現在の病院の病床数は前年に比べ108床減少した。病床の種別にみると、精神病床が6床、結核病床が6床、療養病床が23床、一般病床が73床それぞれ減少した。

また、一般診療所の病床数は前年から2床減少した。(表3-3)

表3-3 医療施設の種別による病床数

	病 床 数			構成割合 (%)	
	令和3年	令和2年	増減数	令和3年	令和2年
総 数	10,165	10,275	△ 110	100	100
病 院	9,740	9,848	△ 108	95.8 (100.0)	95.8 (100.0)
精神病床	2,253	2,259	△ 6	(23.1)	(22.9)
感染症病床	30	30	-	(0.3)	(0.3)
結核病床	10	16	△ 6	(0.1)	(0.2)
療養病床	1,758	1,781	△ 23	(18.0)	(18.1)
一般病床	5,689	5,762	△ 73	(58.4)	(58.5)
一般診療所	425	427	△ 2	4.2	4.2
歯科診療所	-	-	-	-	-

注：() 内の数値は病院の病床数総数を100とした場合の構成割合である。

人口10万対病床数を前年と比べると、病院では、精神病床が2.2増加し、結核病床が0.9、療養病床が1.0、一般病床が3.1減少した。

また、一般診療所は前年より0.3増加した。病院における人口10万対病床数は、全国よりかなり高くなっている。(表3-4)

表3-4 人口10万対病床数

	島根県		全国
	令和3年	令和2年	令和3年
病 院	1,464.7	1,467.4	1,195.2
精神病床	338.8	336.6	257.8
感染症病床	4.5	4.5	1.5
結核病床	1.5	2.4	3.1
療養病床	264.4	265.4	226.8
一般病床	855.5	858.6	706.0
一般診療所	63.9	63.6	66.7

3 診療科目

県内 47 施設の病院のうち、内科を持つ病院が最も多く 41 施設で、ついで整形外科が 34 施設、脳神経内科が 31 施設となっている。令和 2 年と比べると呼吸器内科等 5 診療科目が増加し、脳神経外科等 2 診療科目が減少した。

一般診療所 709 施設のうち、最も多い診療科目は内科の 557 施設であり、ついで小児科が 149 施設、消化器内科（胃腸内科）が 119 施設、循環器内科が 91 施設となっている。令和 2 年と比べると、内科等 14 診療科目が増加し、消化器内科等 6 診療科目が減少した。（表 3-5）

表 3-5 診療科目別にみた病院数、一般診療所数（重複計上）

	病 院			一 般 診 療 所		
	令和 3 年	令和 2 年	増減数	令和 3 年	令和 2 年	増減数
内科	41	41	-	557	552	5
呼吸器内科	18	17	1	40	39	1
循環器内科	25	25	-	91	92	△ 1
消化器内科 (胃腸内科)	22	22	-	119	122	△ 3
腎臓内科	11	11	-	7	7	-
脳神経内科	31	31	-	29	28	1
糖尿病内科 (代謝内科)	9	8	1	20	19	1
血液内科	4	4	-	5	5	-
皮膚科	24	24	-	47	47	-
アレルギー科	2	2	-	39	38	1
リウマチ科	4	4	-	20	19	1
感染症内科	-	-	・	1	1	-
小児科	26	26	-	149	149	-
精神科	26	26	-	59	57	2
心療内科	8	8	-	42	40	2
外科	28	28	-	61	61	-
呼吸器外科	10	9	1	-	-	・
循環器外科 (心臓・血管外科)	7	7	-	1	1	-
乳腺外科	6	6	-	4	3	1
気管食道外科	-	-	・	-	-	・
消化器外科 (胃腸外科)	4	4	-	4	4	-
泌尿器科	21	21	-	21	20	1
肛門外科	5	5	-	13	12	1
脳神経外科	14	15	△ 1	8	8	-
整形外科	34	34	-	67	66	1
形成外科	7	7	-	10	9	1
美容外科	-	-	・	1	1	-
眼科	21	21	-	49	51	△ 2
耳鼻いんこう科	23	22	1	24	26	△ 2
小児外科	3	3	-	2	2	-
産婦人科	16	16	-	14	15	△ 1
産科	1	1	-	2	2	-
婦人科	6	6	-	13	14	△ 1
リハビリテーション科	30	30	-	56	54	2
放射線科	20	20	-	20	20	-
麻酔科	20	20	-	15	15	-
病理診断科	8	7	1	-	-	・
臨床検査科	1	1	-	-	-	・
救急科	3	4	△ 1	1	1	-
歯科	5	5	-	6	6	-
矯正歯科	-	-	・	-	-	・
小児歯科	-	-	・	-	-	・
歯科口腔外科	12	12	-	-	-	・

4 利用状況

令和3年の1日平均在院患者数は7,676人であり、前年から149人減少した。うち、精神科病院は47人減少し、一般病院は102人減少した。1日平均新入院患者は287人であり、前年から12人増加した。1日平均退院患者数は287人で、前年より11人増加した。1日平均外来患者数は6,904人で、前年から154人増加した。(表3-6)

表3-6 病院・病床の種類別にみた1日平均在院・新入院・退院・外来患者数

	1日平均在院患者数			1日平均新入院患者数		
	令和3年	令和2年	増減数	令和3年	令和2年	増減数
病院総数	7,676	7,825	△ 149	287	275	12
精神科病院	1,582	1,629	△ 47	5	5	-
一般病院	6,094	6,196	△ 102	282	270	12
病床総数	7,676	7,825	△ 149	287	275	12
精神病床	1,853	1,928	△ 75	8	8	-
感染症病床	32	5	27	4	-	4
結核病床	4	5	△ 1	-	-	-
療養病床	1,536	1,553	△ 17	9	8	1
一般病床	4,251	4,335	△ 84	267	258	9

	1日平均退院患者数			1日平均外来患者数		
	令和3年	令和2年	増減数	令和3年	令和2年	増減数
病院総数	287	276	11	6,904	6,750	154
精神科病院	5	5	-	436	423	13
一般病院	282	271	11	6,468	6,327	141
病床総数	287	276	11	・	・	・
精神病床	8	8	-	・	・	・
感染症病床	4	-	4	・	・	・
結核病床	-	-	-	・	・	・
療養病床	13	12	1	・	・	・
一般病床	263	256	7	・	・	・

注：端数処理のため、総数と内訳の集計数値が一致しない場合がある。

令和3年の病院の病床利用率は、総数が78.7%、精神病床が82.2%、療養病床が87.4%、一般病床が74.5%、結核病床が32.2%であり、感染症病床が107.3%で大幅に増加した。(図3-5)

図3-5 病床の種類別にみた病院病床利用率の年次推移

